

今年1月から改修等工事のため休館中の香月泰男美術館が、7月21日から再開館します。このたびの工事は、開館以来27年の間に変化してきた展示や保存環境の改善を中心に実施しました。



# 香月泰男美術館 7.21リニューアル

問 香月泰男美術館 ☎ 43-2500

## アトリエ鑑賞の改善

扉の小窓から鑑賞するアトリエでしたが、扉を全面ガラス化、さらに一步入り込める仕様にしたことでより内部が見やすくなり、鑑賞の幅が広がりました。

また、アトリエ前室の窓にブラインドを取り付け、遮光できるようになり、ガラスへの映り込みが軽減するように工夫しました。



改修前



改修後

▲一步入り込めることでアトリエがより見やすく

## 展示ケースの増設

作品はガラスやアクリルで表面を保護したものが大半ですが、中には掛け軸など、絵が露出しているものがあります。壁一面をケース化することで、これまで展示が難しかった作品も紹介できるようになりました。



◀ウォールケースを設置したことにより、多彩な作品の展示が可能となった

## 収蔵庫の増床

美術館の収蔵品は長門市の財産です。これまでの収蔵庫は作品や資料の状態を保ちながら永く後世に伝えるためには不十分で、保存方法の見直しと場所の確保が課題でした。今回の増床により、収蔵スペースはおおよそ2倍となり、収蔵品の保存方法の改善が可能になりました。

### 香月婦美子様の逝去について

5月22日、香月泰男美術館の名誉館長として、同館の設立・運営に多大なるご貢献をいただいた香月婦美子様（香月泰男夫人）が逝去されました。

夫人は常々“主人の作品が保たれて、見ていただけることは、なによりわたしの喜び”と仰り、山口県立美術館に《シベリヤ・シリーズ》を、また、画家の故郷三隅に建つ香月泰男美術館に約3,000点もの作品や資料を寄贈され、山口県や長門市の文化発展に寄与されました。長門市はこれまでのご功績に心から感謝の意を表するとともに、引き続き故人の遺志を継ぎ、画家香月泰男を顕彰し、後世に伝えていきます。

### 香月泰男美術館の概要

1993年10月25日 三隅町立香月美術館開館  
開館記念展「〈私の〉地球」展以降、  
現在までに87回のテーマ展を開催

2005年 香月泰男美術館に名称を変更

2019年8月17日 入館者50万人達成

2021年7月21日 リニューアルオープン

延床面積 1071.1㎡  
(既存 890.2㎡+増床 180.9㎡)

## 今年度開催予定のテーマ展

### 「香月泰男のフランス」

7月21日(水)～10月11日(月)

リニューアル後最初の展覧会は“香月泰男のフランス”です。

1956年10月、香月は初めて渡欧し、パリを拠点におよそ4か月かけてフランス、スペイン、イタリアなどを巡り、現地で描いた約500枚のスケッチや油彩画とともに帰国しました。1970年代には頻りに海外へ取材旅行に出かけ、奇しくも最後の旅先となったのもフランスでした。

本展では生誕100年の時に初公開となったスケッチブックから、フランスを描いた作品を10年ぶりに展示します。また、1973年の旅で制作された作品もあわせて紹介します。香月が見て描いたフランスをお楽しみください。



《トロカデロ庭園》  
1956.11.16



《エッフェル塔》  
1956.12.20



《郵便配達》1967



井伏鱒二『黒い雨』装画

### 「香月泰男の仕事—装画・挿絵・カット—」

10月25日(月)～2022年2月13日(日)

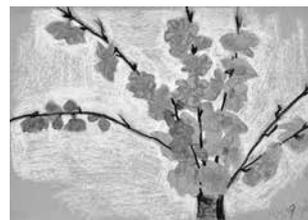
香月が装画、挿絵として描いた作品と、著者や編集者が装画として選んだ香月作品を紹介します。展示室に飾られた一枚の絵はあの本、あの雑誌の表紙だったのか、と発見があるかもしれません。

### 「香月泰男の植物図鑑Ⅱ」

2022年2月19日(土)～5月22日(日)

香月がこよなく愛した三隅に咲く花々を中心に紹介する展覧会です。

色とりどりの花々から季節を感じるとともに、初期から晩年までの植物の描き方にも注目してご覧ください。



《桃花》1949



《胡蝶花》1971頃

## 生誕110年記念 香月泰男巡回展

2021年10月25日は香月泰男の生誕110年にあたります。これを記念し、全国5会場で香月泰男展が開催されます。

代表作「シベリヤ・シリーズ」全57点を含む約150点からなる大規模な展覧会は、没後30年の2004年以来、17年ぶりの開催です。長門市からも香月のデビュー作《雪降りの山陰風景》(1934年作)、《兎》(1939年作)を含む1930～50年の作品を中心に、1970年代のフランスやモロッコ、久原山を描いた《雪の朝》(1974年作)等の油彩画、従軍・抑留を経て香月とともに帰国した“絵具箱”など54点を出品します。

#### 全国5会場を巡回

宮城県美術館

2021年7月3日(土)～9月5日(日)

神奈川県立近代美術館 葉山

9月18日(土)～11月14日(日)

新潟市美術館

11月27日(土)～2022年1月23日(日)

練馬区立美術館

2022年2月6日(日)～3月27日(日)

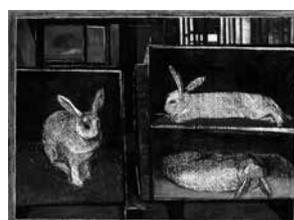
足利市立美術館

2022年4月5日(火)～5月29日(日)

会期中のイベントや休館日などの詳細は各開催館へお問い合わせください。



《雪降りの山陰風景》1934



《兎》1939



《シャルトル》1974



《雪の朝》1974